

平成 29 (2017) 年度 登録コンクリート圧送基幹技能者認定試験
合格基準および総評について

平成 29 年 10 月 31 日

登録コンクリート圧送基幹技能者認定委員会

【合格基準】

択一式問題	25 問、50 点満点
計算問題	5 問 (各解答数 3)、30 点満点
記述式問題	問題 1 (800 字)、13 点満点 問題 2 (400 字)、7 点満点

- 1) 択一式問題、計算問題、記述式問題の合計得点数が 50%(50 点)以上
 - 2) かつ、択一式問題、計算問題の得点数が 50%(40 点)以上
 - 3) かつ、択一式問題の得点数が 60%(30 点)以上
 - 4) かつ、計算問題の得点数が 6 点以上
 - 5) かつ、記述式問題の合計得点数が 50%(10 点)以上
- 以上 1)~5)の得点数をすべて満たした者を合格とした。

受験申込者数 : 95 名 合格者数 : 69 名 合格率 : 72.6%

【総評】

登録コンクリート圧送基幹技能者認定講習会に参加された皆様の積極的な姿勢に、改めて技術を習得しようとする意欲を感じました。3 日間の講習は参加者の技術力向上に寄与したと思います。講師陣もそれによく応えて頂いて感謝いたします。合否判定は、講習を受ける姿勢ではなく、試験の結果で判定しました。一部の試験が大変よくできていても、一つの結果が判定基準を満たさなく残念な結果となった受験者もいます。資格認定には、すべての内容についての理解を必要としています。再度のチャレンジを期待しています。なお、各試験の結果、以下に気になった評価を示しますので、今後の参考にしてください。

- ・ 計算問題については、計画的な実務に必要であります。理解されている方と理解されていない方との差が大きいと感じました。コンクリート配合に関する基本的な計算や、圧送作業で必要な計算に関する知識の修得に心掛けてください。なお、登録講習で実施したアンケート調査から、事前に過去の試験問題にチャレンジした方は高得点であるとの結果が出ています。択一式問題と計算問題で得点の低かった方は、受験に向けた準備が足りないと感じられました。これから登録基幹技能者を目指す方々におかれては、受験に向けた事前の学習を重ねてください。

- 記述式問題については、文章が書けていない答案が見受けられました。択一式問題が高い得点であっても、記述式問題の答案が書けておらず残念ながら不合格となった方もいました。登録基幹技能者の業務は、現場や元請会社への提案力が必要とされることから、文書の書き方を訓練し、説明能力を高めてほしいと思います。これから登録基幹技能者を目指す方々におかれても、事前に過去の試験問題にチャレンジして、受験に向けた答案練習をしっかりと積んでほしいと思います。
- 試験の合格者にはさらなる研鑽を積まれることを希望するとともに、不合格者には、再度のチャレンジを期待しています。